

その他(小松島みなとオアシス)事例紹介

小松島みなとオアシスは、フェリーの撤退により失われてしまったかつてのみなとまちの賑わいを取り戻すために作られた活性化施設と公園です。ボードウォークの施工を県で行い、誰もが快適に利用できることを念頭に、ユニバーサルデザインを採用しています。

また、平成20年度にはユニバーサルデザイン採用箇所のしるしとして、UDロゴマークの設置を行いました。



防護柵の手すりに加え、子どもや車いす利用者の方がスロープを使いやすいように低い手すりを取り付けています。
(平成20年度施工)



ウッドデッキの水飲み場も、車いすの方が使いやすいように手すりを設置しています。
(平成20年度施工)



ウッドデッキの端には点字ブロックを配置し、目の不自由な方に段差があることを伝えるようにしています。また、横断方向の移動のためにスロープを設けることで、陸川から海側への移動が誰でも容易に行えるよう配慮しました。
(平成20年度施工)